

## 令和4年度（第44回）看護師卒後研修会募集要項

## 1. 目的

看護職として必要な知識や技術、態度等の基本的な臨床実践能力の修得に向けた研修を実施し、看護の向上に寄与することを目的とする。

## 2. 主催

福岡県医師会

## 3. プログラム

## ～看護教育研修～

演題・講師	内容
<p>「人間関係とは（コミュニケーションスキル）・感情のコントロール（アンガーマネジメント）」</p> <p>西日本工業大学 教育カウンセラー 米光 真由美 先生</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間関係とは（コミュニケーションスキル）</li> <li>2. スムーズな人間関係を築くには</li> <li>3. 大人の発達障害について</li> <li>4. 感情のコントロール（アンガーマネジメント）</li> <li>5. 怒りとストレスの関係性</li> <li>6. パワーハラスメントは環境を悪化させる行為</li> </ol>
<p>「学生、若手看護師が「社会人基礎力」を身に付ける教育方法について」</p> <p>聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター センター長 高橋 恵 先生</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会人基礎力とは</li> <li>2. 社会人基礎力の必要性</li> <li>3. 社会人基礎力の3つの能力と12の能力要素</li> <li>4. 社会人基礎力の育て方</li> </ol>
<p>「臨床実践能力を育てる看護のためのアクティブラーニング ～主体的・対話的で深い学び～」</p> <p>愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター 助教 内藤 知佐子 先生</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. アクティブラーニングとは</li> <li>2. 失敗事例の共有</li> <li>3. 指導者に求められるスキルとマインド</li> <li>4. 臨床実践能力を育て実践につなぐためのコツ</li> </ol>
<p>「臨床看護実践力を育てる看護のためのシミュレーション教育」</p> <p>福岡女学院看護大学 看護学部 教授 藤野 ユリ子 先生</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. シミュレーション教育の基本と実践例について</li> <li>2. 効果的な教育の展開について</li> </ol>

## ～看護実践②研修～

演題・講師	内容
<p>「医療従事者の心の健康 ～望ましい人間関係づくりと対話～」</p> <p>西南女学院大学保健福祉学部 教授 中島 俊介 先生</p>	<p>望ましい人間関係のための基本である3つの「私」を自覚し育てることについて</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分に正直な私</li> <li>2. 言いたいことを伝えられる私</li> <li>3. 対話のできる私</li> </ol>
<p>「看護場面に活かせる看護倫理」</p> <p>大浜第一病院看護 部長 津嘉山 みどり 先生</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護倫理とは何か</li> <li>2. 倫理原則、看護倫理に必要な基礎知識等について</li> <li>3. カンファレンスの進め方について</li> </ol>
<p>「アンガーマネジメント ～ストレスと上手に付き合うために～」</p> <p>一般社団法人アンガーマネジメントジャパン 理事 山村 容子 先生</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自己理解について</li> <li>2. 他者理解について</li> <li>3. 相互理解について</li> </ol>
<p>「フィジカルアセスメント」</p> <p>放送大学教養学部生活と福祉コース 教授 山内 豊明 先生</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. フィジカルアセスメントの進め方</li> <li>2. 臨床看護論、生活のためのフィジカルアセスメント</li> </ol>

## 4. 研修構成

研修名	研修構成
看護教育研修	全4回／1コース（約120分×4回）
看護実践研修②	4回（約120分×4回）※1回ごとの申し込みが可能です。

## 5. 開催形式

オンデマンド配信（※受講決定時に専用URLをお知らせいたします。）

## 6. 配信期間

令和5年3月20日（月）～4月19日（水）まで

## 7. 定 員

なし

## 8. 対象者

研修名	対象者
看護教育研修	看護職員の育成や養成に携わる者（看護師長相当又は看護教育者）
看護実践研修②	専門職業人として新しい知識・技術の修得に務めたいと考えている者（特に新人看護職員）

## 9. 受講料

研修名	受講料
看護教育研修	1施設 8,000円／1コース
看護実践研修②	1施設 2,000円／1回

## 10. 申込

(1) 受講を希望される施設は、QRコードまたはURLよりお申込みください。

申込フォームURL：<https://forms.gle/Tx4TaFvxVqMwQBPS6>

※インターネットによる申込ができない場合、本会地域医療課 水崎宛（TEL：092-431-4564）にご連絡ください。

(2) 申込期限 令和5年2月13日（月）まで

※別紙の「オンデマンド配信研修利用に係る注意事項」の内容をお読み頂きご理解ご同意頂いた上でお申込みください。



## 11. 受講決定通知

(1) 申込期間終了後、順次、払込用紙を郵送いたしますので、同封の払込用紙にて期日以内に受講料を送金いただき、本会にて入金確認後、3月中旬頃を目途に決定通知（動画のURLを記載）の送付を持って受講決定といたします。

(2) 受講料のお支払い手続完了後、受講施設側の都合によるキャンセルの受付（受講料の返金）はいたしませんのでご了承ください。

## 12. 資料

受講決定通知と併せて、1施設につき1冊資料を送付いたします。

※資料データは本会ホームページ内「看護師卒後研修会専用ページ」に掲載いたしますのでご活用ください。（※受講決定時に改めてご案内いたします）

## 13. 受講証明書

受講終了後、本研修会に関するアンケート（受講施設及び受講者向け）へご回答いただき、本会にて受講者数を確認後、受講証明書を送付いたします。（※受講決定時に改めてご案内いたします）